

# 私の好きな格言

専務取締役 吉田治伸

厳寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、1月も終わり契約更改、入札の時期に近づいてまいりました。皆さんのこの1年の成果が来期の契約に結びついております。また、4月に笑顔で同じ職場でお会いできますようラストスパートの程よろしくお願い致します。

今月は私が常々座右の銘としている格言を掲載します。もし、参考になれば幸いです。

## ■ 未来

未来は今日、自分が何をするかで変わるもの。未来は今日創られる。未来は決まっているものでもなく、勝手にやってくるものでもない。自分が今日、何をするかで未来はどうにでも変わる。その意味で未来は予測するものではなく、自分がいま創造するものである。他人と過去は変えられなくとも、自分と未来は変えられる。

<全ては一人にはじまる、全ては今日にはじまる、全てはわずかの差である。>

## ■ 思い

<わかっちゃうんだよね、うわべで言っているのか本音で言っているのか>

言葉により思いが伝わる。自分が本気にならない限り、相手は本気にならない。

## ■ 本気

本気とは、夢の達成を決意し、いっさいの迷いがなく自然体で行動できる状態にすること。いかなる困難でも受け入れていること。本気になると、全てが自分にとって価値のあるものに見えてくる。問題は障害ですら、改善向上のチャンスでしかなくなる。さらに本気は周りの人々に伝播し、同じ行動に駆り立て、自分一人ではできないようなことまで実現可能になる。

<本気で決意をすると無敵になる。決意は顔に表れる>

## ■ 存在

＜社会になくてはならない存在(会社・人)になる＞

会社が潰れそう、利益が出ない、という現象は、その会社が無くなってもいいということ社会が教えてくれている。会社が伸びているかどうかは、その社員が自社の商品を買っているか、自慢しているかどうかで決まる。なくてはならない会社や人になれば、いらなくとも利益と評判がついてくる。会社に必要な人材とは、経験と知識だけでなく、まわりを元気にできる人である。

## ■ 不可能

不可能ということはほとんどない。やる前に自分ができないと決めただけであり、やろうとしないだけである。何事も不可能と思ったときにだけ不可能になる。それは努力を止めてしまうからである。

＜決意と努力が不可能を可能にする＞

## ■ 夢

＜夢に人が集まるのではなく、夢に向かって努力している姿勢に人が集まる＞

どうでしょうか、私は特に「未来」と「存在」が好きでかつ努力しているつもりなんです。

まだまだ、厳しい寒さは続きますが、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。